

もりや里山新聞

'24/7/13

【土曜日】

発行

守谷里山ネットワ

現「一、立沢里山に稲わら「となりのトトロ」出

新型コロナウイルスが世界的に蔓延して三年目が過ぎて、ようやく終息してきました。

この間、里山では稲刈り後の稲わらを活用して疫病退散を祈願し、



完成して里山を見守る「となりのトトロ」



三代にわたり稲わら妖怪「アマビエ」を製作してきました。コロナ終焉で当初の役目は終わったのですが、この間に地域で評判が広がり、里山の場所を教えるのに「稲わら妖怪がある所」の一言で済むこともありました。そこで、里山の会で話し合い、稲わら像継続について様々な案が出た中から、結果的に里山の原点でもある「となりのトトロ」にし

ようということになりました。しかしここで問題です。アマビエに対してトトロはかなりメタボの丸い体形で、フレームがそのまま使用できません。そこで、外側に竹で一回り大きなフレームを追加し、マコモの葉を巻き付けました。特徴である耳は稲わらで草履をつくる技術の応用です。アマビエは少し怖いともいわれましたが、トトロはかわいいと評判になり、特に小さな子供には喜んでもらえたようです。通学路でもあり、子供達は良く見えています。ある日、トトロの表情が変わったとの評判が聞こえてきました。大人には特に変わったとは思えなかったのですが、春一番の強風の影響で、口が少し下がっていました。

修正作業をしているところ。下に下校途中の子供達を通りかかったので、修正位置を確認して直したところ、皆が元のように

かわいくなったり大喜びした。子供はよく見ています。ものだと感じました。

— 目次 —

1. 里山に稲わら「となりのトトロ」出現
2. 立沢里山の会が「茨城県環境保全功労賞」受賞
3. 子供会が山菜採り体験
4. 北守谷の子供達が里山田んぼで田植え
5. 松前台小学校の課外授業

守谷里山ネットワーク

〒302-0119

守谷市御所ヶ丘 5-25-1 守谷市民活動支援センター

☎ 0297-46-3370

メール denen21@ktb.biglobe.ne.jp

ホームページ

[「守谷の里山」](#)

<http://satoyama.moriya-nature.com/>

守谷市では、多くのボランティア団体が各地で、手作りによる里山づくりを行っています。何か地域で活動してみたい/自然と関わりのある活動してみたい/子供たちの遊び場を作ってみたい/みんなで楽しく汗をかいてみたいそんな思いをお持ちの方は、ぜひこの機会にご一緒に活動してみませんか。

二、立沢里山の会が「茨城県環境保全功労賞」を受賞

立沢里山の会は三月二十五日付で、茨城県の「環境保全功労者表彰」を受賞しました。

表彰理由は「二四年間にわたり、里山景観の保全と小学校教育支援、里山活動を広げる取り組み、立沢里山の自然を身近なものとするための活動を行っている。」

地域と連携しながら里山の環境整備、小学校教育支援を継続することで、地域の環境保全及び環境教育に貢献している。」というものでした。



茨城県環境保全功労賞



環境保全功労者として県から受賞

24年間にわたり、地域と連携しながら守谷の里山の環境整備を続け、小学校教育の支援にも力を注いできた立沢里山の会が、その功績を認められ、茨城県知事から環境保全功労者賞を受賞しました。おめでとうございます。

5月16日に立沢里山の会の皆様が来庁され、受賞の喜びとともに、今後の活動について報告いただきました。

(左から)福川さん、松丸市長、清野会長



五月一六日(木)に市役所を訪問し、教育指導課や松丸市長に受賞の報告を行い、「広報もりや」7月号でも紹介されました。五月二五日(土)には田植えに協力いただいた関係団体と田植え打ち上げ慰労会を里山現地で行いましたが、その場でも表彰状のお披露目をし、皆で祝いました。

ワラビ採り



五月連休あけの五月十一日(土)

三、子供会が山菜採り体験



タケノコ掘り

た。

に子供会スマイルシーズの山菜採りと田植え体験が行われました。山菜採りには少し時期が遅かったようですが、地面から顔を出したタケノコを発見して頑張つて掘りました。竹林の近くでワラビ採りをした後は、里山の田んぼに行つて、親子で田植え体験も行いまし

田植え体験



コロナも落ち着いて、通常通りに「田んぼの学校」が開催できるようになりました。四月二〇日(土)と五月十一日(土)に田んぼのシロカキなどを子供達等有志で取り組みました。

田植えは五月十五日(水)としました。当日は清々しい晴天で、九時頃に里山に元気に集合しました。

挨拶や田植えの方法などについての説明を受けて、田んぼに恐る恐る入ります。

四、北守谷の子供達が里山田んぼで田植え



シロカキ作業



田んぼの学校の開校

最少は泥沼状態の田んぼに足をとられて歩くことも大変でワーワーキヤーキヤーと、それはそれは賑やかなものでした。段々慣れてくると楽しくなってきた、一時間ほどで無事終了しました。

お尻まで泥だらけになった子供も多く、高圧ジェットで泥を流してもらおう行列ができましたが、子供達はむしろ冷たくて気持ちがいいので、それを楽しんでいましたよ



並んで田植え

です。

稲わら像の「となりのトトロ」も楽しそうに見守り、お手伝いをしていた大人達も元気をもらいました。

草取り行事

また、田植えから一月後の六月十五日(土)には田んぼの草取りを行いました。

各学校から親子有志や先生などが大勢参加し、猛暑の中でしたが、

皆で頑張りました。

泥だらけになりましたが、地下水をくみ上げた冷水に大喜びで、用意したアイスやジュースもあつという間になりました。

里山の会では、昔ながらの除草気を補修再現して試験的に使ってみました。

人力の手押し式ですが、驚くほ



田植え終了



手押し除草機

七月十二日(金)松前台小学校二年生の子供達が課外授業で立沢里山にやってきました。

当初予定していた七月一日(水)は熱中症が心配と遅らせました。

当日は比較的涼しいのですが、今度は雲行きが怪し

どに効率が良い、昔の人は良く考
え工夫したものだと感じました。



皆で賑やかに草取り



五、松前台小学校の課外授業

七月十二日(金)松前台小学校二年生の子供達が課外授業で立沢里山にやってきました。

当初予定していた七月一日(水)は熱中症が心配と遅らせました。

当日は比較的涼しいのですが、今度は雲行きが怪し

最後に皆でザリ

も子供達は九時過ぎに元気に里山到着です。

里山の会は雨天でも猛暑でも張って用意しました。

最初はテントで



笹舟教室

い状態
でした。
それで

小川で笹舟流し



ガニ釣りを行いました。めいめいに手づくりの竿にスルメを結んで、釣れるたびに歓声が上がりました。

十一時頃に終了し、子供達が帰った直後に土砂降りとなりました。際どいタイミングでしたが、子供達は里山を十分に楽しんでもらえたと思います。



池でザリガニ釣り

【編集後記】

里山新聞は、守谷市内で里山活動に取り組んでいる皆さんからの情報提供が何よりも重要です。

本紙への活動報告、行事の予告など記事をお寄せください。

こちらまで

メール⇒denen21@ktb.biglobe.ne.jp